

第10回和光市未来技術地域実装協議会及び 第1回和光市レベル4モビリティ・地域コミッティ 議事要旨

1. 日 時： 令和6年8月30日（金） 10:00～11:00
2. 出席者： 出席委員名簿のとおり 資料(1)、資料(2)
3. 議 事： 【議事事項】 2期社会実証の実施方針（案） 資料(4)
【報告事項】 第3回和光市自動運転サービス導入事業における
ワーキングの開催結果 資料(4)
4. 要 旨

（1）「【議事事項】 2期社会実証の実施方針（案）」について、資料(4)を基に2期社会実証の概要を説明し、以下の内容の質疑を行い、採決した。

⇒ 採決結果：賛成多数で可決

<委員からの主な意見・質疑内容>

- ・路車協調システムの実証実験を実施する交差点において、将来的に信号機を設置する予定はあるか。
⇒ 資料(4)P5の整備箇所No2に示している交差点については、信号機設置の要望を警察に提出している状況である。
- ・自動運転走行区間は、後続車に対しどのような影響があるか。また、その影響を解決する方法はあるか。
⇒ 自動運転走行区間は最高速度よりも低速で走行することから、後続車に影響を与えてしまう恐れがある。実証を重ねていき、将来的には走行速度を上げていくことを検討している。
- ・路車協調システムについて、通信頻度や通信のタイムラグ、照明柱に設置する路側センサの大きさ等について教えていただきたい。
⇒ 路車協調システムについては今後議論を詰めていく段階であり、路側センサの規格等に関しても関係者と調整している状況である。
- ・自動運転の実証実験は、埼玉県では深谷市と和光市がリードしており、特に和光市はバス専用レーンを整備していることから、レベル4走行に向けて率先して取り組んでいるといえる。今回の2期社会実証を通じて多くのデータを収集し、将来的なレベル4走行に向けた知見を得ることを期待している。

- ・ 2期社会実証の際は、本協議会の委員も乗車できるように案内をいただきたい。また、マスコミ向けの試乗会について記者発表すると良いと考える。

など

- (2) 「【報告事項】 第3回和光市自動運転サービス導入事業におけるワーキングの開催結果」について、資料(4)を基に令和6年8月に実施した第3回和光市自動運転サービス導入事業におけるワーキングの実施内容について報告し、意見を確認した。

<委員からの主な意見・質疑内容>

特になし

以上